

平成 25 年 7 月 23 日

各 位

会 社 名 イーピーエス株式会社
代 表 者 代表取締役会長 厳 浩
(コード番号：4 2 8 2 東証一部)
問合わせ責任者 広報室 南 丈 裕
電 話 番 号 0 3 - 5 6 8 4 - 7 8 2 6

Gleneagles CRC Pte Ltd の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

平成 25 年 7 月 23 日にシンガポールに本社を置く Gleneagles CRC Pte Ltd（以下 GCRC）の株式を Parkway Holdings Limited 及び三井物産株式会社から取得（総計 100%の子会社化）することを決定し、譲渡契約締結に至りましたので、お知らせします。

記

1. 株式の取得の理由

当社は、海外 CRO 事業については、製薬会社のグローバル化に対応するため、社内カンパニーであるグローバルリサーチカンパニーが主体となり、中国、香港、台湾、韓国、シンガポール等アジア地域中心の事業活動をおこなっています。

一方 GCRC は、シンガポールに本社を置き、フィリピン、中国、オーストラリア、タイ、ベトナム、インドネシア、韓国、マレーシア、インドに拠点をもち、全世界の製薬会社のアジア・パシフィック地域での臨床試験を支援しています。GCRC の親会社は、子会社を通じてアジアにて病院及び医療関連事業を保有・運営する Parkway Holdings Limited で、株式の 51%を保有し、三井物産株式会社が 49%を保有しています。

当社は、今回の株式取得により、地域拠点の拡充と顧客層の相互補完により、アジア・パシフィック地域での体制を一層強化します。これにより、現在進めている製薬会社のニーズの多様化、高度化に対応するための当社グループによるワンストップサービスを更に推進し、事業を拡大します。

また、今回株式譲渡を受ける三井物産株式会社とも連携し、アジア・パシフィック地域における製薬企業のニーズを先取りした事業の展開等について検討していく予定です。

2. 異動する子会社（Gleneagles CRC Pte Ltd）の概要

(1)	名	称	Gleneagles CRC Pte Ltd (GCRC)			
(2)	所	在	地	80 Robinson Road #02-00 Singapore 068898		
(3)	代表者の役職・氏名	Lim Cheok Peng, Chairman				
(4)	事	業	内	容	CRO 事業	
(5)	資	本	金	7,191,827 シンガポールドル (約 569 百万円)		
(6)	設	立	年	月	日	1999 年 10 月 21 日
(7)	大株主及び持分比率	Parkway Holdings Limited 51% (510,000 株)、三井物産株式会社 49% (490,000 株)				
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本的関係	特になし			
		人的関係	特になし			
		取引関係	治験に関する業務の取引があります。			
(9)	最近3年間の経営成績及び財政状態					
	決	算	期	2009年12月期	2010年12月期	2011年12月期
	連結純資産			△762,056千円	554,446千円	495,692千円
	連結総資産			310,481千円	863,918千円	868,729千円

連結売上高	646,817千円	591,896千円	622,486千円
連結経常利益	1,362千円	△6,727千円	△55,370千円
連結当期純利益	580千円	△7,983千円	△56,715千円

(注) SG\$1=JPY79.16 で換算して表示しております。

(注) 2012 年 12 月期の経営成績及び財政状態は、監査完了前のため非開示とします。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	Parkway Holdings Limited		
(2) 所 在 地	111 Somerset Road, #15-01 Triple One Somerset, Singapore 238164		
(3) 代表者の役職・氏名	Tan See Leng, Director		
(4) 事 業 内 容	株式保有		
(5) 連 結 純 資 産	非開示		
(6) 連 結 総 資 産	非開示		
(7) 大株主及び持株比率	Parkway Pantai Limited 100%		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	特になし	
	人 的 関 係	特になし	
	取 引 関 係	特になし	
	関連当事者への該当状況	該当せず	

(1) 名 称	三井物産株式会社		
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町一丁目 2 番 1 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 飯島 彰己		
(4) 事 業 内 容	鉄鋼製品、金属資源、プロジェクト、機械・輸送システム、化学品、エネルギー、食糧、食品事業、コンシューマーサービス、次世代・機能推進の各分野において、全世界に広がる営業拠点とネットワーク、情報力などを活かし、多種多様な商品販売とそれを支えるロジスティクス、ファイナンス、さらには国際的なプロジェクト案件の構築など、各種事業を多角的に展開		
(5) 連 結 純 資 産	3,440,104 百万円 (2013 年 3 月 31 日現在)		
(6) 連 結 総 資 産	10,324,581 百万円 (2013 年 3 月 31 日現在)		
(7) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 8.22% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 5.87%		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	特になし	
	人 的 関 係	特になし	
	取 引 関 係	治験に関する業務の取引があります。	
	関連当事者への該当状況	該当せず	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	- 株 (議決権所有割合: 0%)
(2) 取 得 株 式 数	1,000,000 株 (発行済株式数に対する割合: 100%) 取得価額については、株式取得の相手先との守秘義務があり非開示とします。

(3) 異動後の所有株式数	1,000,000 株 (議決権所有割合：100%)
---------------	-------------------------------

5. 日 程

(1) 決 議 日	平成 25 年 7 月 23 日
(2) 株 式 譲 渡 実 行 日	平成 25 年 7 月 30 日 (予定)

6. 今後の見通し

当社の連結決算上、同社を子会社に位置付ける予定ではありますが、連結利益に与える影響は当面では軽微にとどまる見込みです。今後、業績への影響が予想される場合には、確定した段階で適時発表します。

以 上